

飛鳥時代

631年	舒明3年	舒明天皇、有馬温泉行幸（日本書紀）
638年	舒明10年	舒明天皇、有馬温泉行幸（日本書紀）
647年	大化3年	孝徳天皇、有馬温泉行幸（日本書紀）（約3ヶ月）
668年	天地7年	行基誕生。後年、船坂の鯉塚伝説に登場

奈良時代

713年	和銅6年	撰津国風土記逸文に巧地山の記事が見える
------	------	---------------------

平安時代

814年	弘仁5年	久々智氏の名が見える（新撰姓氏録）
927年	延長5年	延喜式に公智神社の名が見える
931年	承平元年	春木郷の名が見える（倭名類聚鈔卷六）
1114年	永久5年	源大納言家の所領として山口庄の名が見える
1191年	建久1年	仁西上人が蜘蛛に導かれ中野二本松への伝説。有馬温泉の復興

南北朝時代

1335年	建武2年	後醍醐帝、山口庄を四天王寺に寄進される
1352年	正平7年	後村上天皇、久智庄を小山五郎に与える
1383年	弘和3年	船坂城を居城とした赤松孫四郎祐春が播州清水寺で自害

室町時代

1392年	元中9年	南北朝合一
1450年	宝徳2年	船坂という地名が見える（草根集）
1461年	寛正2年	善照寺開かれるという
1477年	文明9年	明德寺は、これ以前の開創か？（蓮如上人自筆の六字名号が伝わっている。）
1483年	文明15年	蓮如上人船坂を過ぎ有馬温泉入湯
1541年	天文10年	光明寺開かれるという
1550年	天文19年	山口五郎左衛門時角、このころ山口の地を支配していたと言う
1564年	永禄7年	丸山城（山口城）滅亡

安土桃山時代

1573年	天正元年	足利幕府滅亡
1574年	天正2年	このころから山口に集落ができればはじめたか
1582年	天正10年	山崎片家、三田城に移り有馬郡を支配すると言う 本能寺の変
1585年	天正13年	秀吉関白となる
1594年	文禄3年	速水甲斐守によって名来・下山口・上山口・中野の各村、石川久五郎によって船坂村の検地が行われる 秀吉が全国に検地を行う

江戸時代

1603年	慶長8年	徳川幕府開く
1620年	元和6年	有馬豊氏、筑後久留米に移動、有馬郡は幕府直轄領となる
1636年	寛永13年	受西寺、秀益によって中興されるという
1637年	寛永14年	島原の乱おこる
1653年	承応2年	船坂村と蔵人・鹿塩村との間に山論が起こり、船坂村側の勝訴となる
1657年	明暦3年	広田・中・西宮住民の船坂山林伐採について船坂村が尼崎藩に訴える
1662年	寛文2年	慈円、正明寺の住職となり寺を中興したという
1682年	天和2年	善空、西生寺を再興するという
1689年	元禄2年	偈碑「未徹居士自偈」（受西寺）
1690年	元禄3年	公智神社に山口庄兵衛尉正信が手水鉢を寄進
1707年	宝永4年	供養等「南無観世音菩薩」（光明寺境内・全9基）
1714年	正徳4年	竹本義太夫没
1715年	正徳5年	石灯籠「奉寄進御神前」（公智神社境内・4対八基のひとつ）
1716年	正徳6年	この頃、製紙業が始まる。貝原益軒「山口村上下両村あり、紙を漉く所なり」

1735年	享保20年	松平遠江守家来によって船坂川など土砂留普請が命ぜられる
1744年	延享元年	供養等「奉納西国三三所巡礼供養」（下山口墓地）
1746年	延享3年	名来・下山口村は田安領となり、そのほかの村は従来どおり幕府直轄領
1778年	安永7年	道標「春山道清信士」（名来2丁目121番地）
1785年	天明5年	道標「知空童女」（名来2丁目121番地）
1791年	寛政3年	供養等「西国巡礼供養塔」（山口町郷土資料館）
1814年	文化11年	供養等「奉遍禮西国霊場供養」（公智神社境内）
1818年	文政元年	船坂村と生瀬村との間に間道のことで争いが起こる
1830年	天保元年	伊勢神宮へのおかげ詣りで生瀬街道は大賑わい
1835年	天保6年	墓碑「竹本増太夫塚」（下山口墓地）
1836年	天保7年	墓碑（句碑）「宇滴宗圓墓」（名来字上平尻）
1838年	天保9年	生瀬村は船坂村から大平山を譲り受ける
1839年	天保10年	船坂村が清水谷の道幅を広げたため生瀬駅と争う
1840年	天保11年	下山口村有志が、丸山稻荷神社に伏見稻荷大明神の分霊を勧請して奉祝。敬神講（百味講）をつくった
1844年	弘化元年	道標「左 ありま」金仙寺墓地（現・光明寺）
1845年	弘化2年	このころ、畑山、高丸、名来の採鉱が行われた
1847年	弘化4年	墓碑「竹本多賀太夫塚」（名来字上平尻）
1851年	嘉永4年	墓碑「竹本加治太夫塚」（上山口2丁目7番地）
1866年	慶応2年	有馬川洪水

明治時代

1868年	明治元年	王政復古
1873年	明治6年	山口小学校発足 善照寺に船坂（船本）小学校を開く
1878年	明治11年	船坂小学校校舎新築
1885年	明治18年	船坂に寒天の製造が始まる
1899年	明治32年	山口小学校新築
1905年	明治38年	三田～有馬間にはじめてバス開通
1911年	明治44年	有馬川洪水

大正時代

1915年	大正4年	三田～有馬間に鉄道開通 村立図書館及び巡回文庫をつくり、各地区を巡回
1917年	大正6年	太田幾三郎が製材業をはじめる

昭和時代

1934年	昭和9年	大日本国防婦人会山口分会結成
1938年	昭和13年	阪神大水害で大きな被害を受ける
1942年	昭和17年	太平洋戦争起こる
1943年	昭和18年	国鉄有馬線が国策により廃線となる
1945年	昭和20年	終戦。風水害による田畑被害
1947年	昭和22年	新制山口中学校発足
1951年	昭和26年	山口村が西宮市と合併 太田木材株式会社設立
1974年	昭和49年	中国自動車道西宮北インターチェンジ完成
1978年	昭和53年	丸山ダムの完成（金仙寺湖） 阪神流通センター完成

平成時代

1989年	平成元年	北六甲台小学校の開校
1990年	平成2年	太田木材株式会社が株式会社オオタに商号変更
1991年	平成3年	盤滝トンネル（西宮北有料道路）開通
1993年	平成5年	山口町郷土資料館開設

1995年	平成7年	阪神・淡路大震災
2003年	平成15年	有馬口出入口～西宮山口JCT開通により阪神高速7号北神戸線全線開通
2007年	平成19年	山口町域内下水道事業完成
2009年	平成21年	さくらやまなみバス が運行開始 西宮市山口センターが業務を開始
2010年	平成22年	船坂小学校閉校
2013年	平成25年	有馬山口線バイパス道路開通
2018年	平成30年	盤滝トンネル（西宮北有料道路）無料化